\mathbf{L}



すまいる

子育ス・介護・健康・食育

●問い合わせ 福祉課 TEL 62-2703

「つながりの力」が求められる地域の支え合い

~地域住民が安心して暮らすことのできる社会の実現を目指して~

人口問題研究所の推計によると、若狭町では、全国平均より約20年早い、8年後の2020年に、 町の65歳以上の高齢者数がピークを迎えることが予想されています。

現状と課題

人口減少 少子高齢化 地域づきあいの減少



MUTCORIA (NOTE BEARIN)

地域でのつながりが希薄化すると、孤独・孤立が増加

地域支え合い検討会議の開催

福祉関係者(民生・児童委員、福祉委員、老人家庭相談員、 サロン世話役など)や、社会福祉協議会、地区公民館、町 などの関係者が、各小学校区ごとに集まり、地域での課題や、 支え合いのしくみ、体制について話し合っています。



検討会議は、各小学校区ごとで昨年10月から行われてい ます。

Q: どんな話し合いをしてるの?

住民が安全で安心な生活をしていくために、地域で困っ ていることについて話し合い、解決策を検討しています。(例 えば、買い物や通院で外出することが容易でない交通弱者 のための福祉バスの利用改善や、一人暮らしの高齢者宅の 見回り活動など)



▲地域支え合い検討会議の様子

地域生活の中で困っている方や悩んでいる 方、また地域の中で力になりたいと思ってい る方は、最寄りの民生・児童委員、地域包括 支援センター(福祉課 TEL 62-2703)などへ、 ご相談ください。

地域の支え合いで、安心して暮らすことの できるまちにしていきませんか。



~次世代の定住者を紹介します~

Sugimori Hisashi & Fumi 杉森尚 美美

■次世代の若狭びとへの質問

杉森さんの出身地を教えてください。

尚 : 出身は、京都府京都市です。 芙美: 私は、福井県越前市です。

<u>お二人が、若狭町へ来られたきっかけを教えて</u> ください。

尚 : 大学の農学部を卒業してから、福井市に ある野菜などの種や苗を販売する会社に 勤めていました。以前に、青年海外協力 隊として参加したことがあり、現地で野 菜づくりに携わりました。その時の思い がどうしても忘れられず、農業を目指す ために会社を辞めました。

辞めるにあたって、まず、県の就農支援センターに相談したら、担当者の方に、「いきなりの就農は難しい。上中町に新たに就農研修施設ができるから、そっちで研修してからが良い」と勧められ、かみなか農楽舎の1期生として入りました。

芙美: 私も同じ職場に勤めていて、この人と付き合っていましたが、彼が「農業をやる」と言い出したので、それなら一緒にと思い、私も会社を辞め彼に付いてきました。

2人とも仕事を辞めて、知らない町で就農する ことは、すごい勇気がいることですね。

尚 : もちろん当時は生活的には厳かったです ね。でも後悔するのは嫌でしたから。

芙美: 当時は、私も小浜市でアルバイトをしな がらの生活でしたね。

<u>目標があるからできることですよね。では、若</u> 狭町で生活を始めてからはいかがですか。

尚 : 今は、「はなひな農園」を立ち上げ、稲作

と、トマトや花などのハウス栽培を中心 に経営しています。しかし、ここまでく るまでに、たくさんの失敗をしました。 当時は、マルチの張り方も上手にできま せんでした。

しかも、1年目は、周りの方々に警戒されましたよ。「あれは何者や?」って感じで(笑)

芙美:しかし今では、当時、田畑を耕作していた集落の方々などから、「今年はトマト売りに来てくれんの?」と、声をかけてくれます。

尚 : 今思うと全く知らない人が田んぼを耕してたら、それは警戒しますよね。今では、町内の人たちが、農楽舎の存在を知ってくれているので、「あー、農楽舎の人や」とすんなり集落に入れます。そう言う意味も含めて、今後、若狭町で就農する人たちにとって、かみなか農楽舎の存在は大きいですね。

なるほど、田舎の特徴かもしれませんが、知らない人が隣りに引っ越してくるより、「農楽舎の人」って知っているだけでも安心しますよね。

尚 : ただ、これからの新規就農者に、条件の 悪い農地を充てても、彼らの生活が成り 立ちません。言い方を変えれば、農業は ボランティアで生活できません。

> もし、若狭町で新規就農する方がいれば、 その人たちに比較的条件の良い農地を任せて、経営基盤をしっかりとさせること が大切です。耕作放棄地などから、農地

「目標」としていたことが「現実」に



を守ることを考えるのは、経営基盤がしっ かりできた人たちが協力してすることだ と思います。

荒地だけを任されても大変ですよね。では、最 後に、今後の目標を教えてください。

尚 :目標としていたことが現実にできるよう になりました。今後、何かをするとしたら、 園芸ハウスを利用して児童らの収穫体験 などを行い、次の世代が農業に携わるきっ かけを作りたいです。

芙美:私は、ギフト用に5色の野菜ジャムなん て作りたいですね。今は、トマトの赤色と、 メロンのオレンジ色のジャムがあるので、 あと3色ですね。

それは楽しみですね。杉森さん、ありがとうご ざいました。

■今回の若狭びとプロフィール



住まい:下タ中 (写真左)

氏 名: 杉森 尚 (すぎもり ひさし) 年 齢:40歳 星 座:おうし座

出身地:京都府京都市

趣 味:楽しくお酒を飲むこと

尊敬する人:明るい人

(写真右)

氏 名: 杉森 芙美 (すぎもり ふみ) 年 齢:33歳 星 座:かに座

出身地:福井県越前市 趣 味:編み物

尊敬する人:誰とでも仲良くなれる人

\mathbf{L}

うしのカレンダ



\mathbf{L}

●問い合わせ

🚼 子育て支援

子育で支援室 TEL 62-2704 子育で支援ヤンター 三方保健センター内 TEL45-1563 梅の里保育園内 TEL46-1030

健康課 TEL62-2721

🔀 健康診査・健康づくり 健康課 TEL62-2721

🔁 介護予防

福祉課 TEL62-2703

⚠ 母子保健

各種相談

社会福祉協議会 TEL62-9005

自主グループ活動







赤ちゃん広場 10:00~12:00 パレア

木

2 にこにこ交流会 9:30~11:30 西田公民館

ストレス相談(予約制) 13:30~17:00 パレア 心の病に専門家がカウンセリング 1人40分程度、予約は健康課まで









にこにこ交流会

バランスボール教室

げんキッズ (子育てサークル)

10:00~12:00 パレア

9:30~11:30 西田公民館

13:30~14:30 歴史文化館

15

8



すこやかサロン (手形をとろう) 10:00~12:00 パレア

1歳6か月児健診 13:00~13:30 三方保健センタ 16





ここにこ交流会 9:30~11:30 西田公民館



こころの相談室(精神・社会復帰) 13:30~15:00 パレア

バランスボール教室 13:30~14:30 歴史文化館 23





にこにこ交流会 9:30~11:30西田公民館

29



2 か月スイートマザー教室 9:45~10:00 パレア

30





31

24

\mathbf{L}

おなまえ

赤すや人 ~ Happy Birth~

(1月届出)

集落 保護者

馬地掌穂ちゃん 女 良覚さん (岩屋) 井関郁人ちゃん 男 秀典さん (田上)

渡辺樹希ちゃん 男 (井崎) 直さん

石崎音羽ちゃん 女 保明さん (三方)

藤田結衣ちゃん 女 忠宏さん (上瀬)

中西あいりちゃん 女 基さん

(三方) 松宮紗良ちゃん 女 寛さん (グリーンハイツ)

竹村妃茉莉ちゃん 女 優治さん (井ノロ)

正木風羽ちゃん 女 (中野木) 和宏さん



~ Happy Wedding ~

(井ノロ) 武田哲弥さん 💚 村上 幸さん 長谷健一さん 💚 志賀友美さん (常神)

ありがとう ~ thanks a lot ~

◇ふるさと納税

河原周八様(神奈川県)・・・・・・ 60,000円 ••••• 100,000円 井上 聡様(滋賀県) 匿名1名様(奈良県) ····· 100,000 円 匿名1名様(北海道) 5,000円

人の動き~population~

(2月1日現在)

人 口 16,225 人(前月-21)(前年-194) (男7,792人 女8,433人) 世帯数 4,945世帯(前月-1)(前年+9)



納付のお知らせ(3月)

期別 第9期 国民健康保険税 4月2日(月)

- ★納期限までに納めましょう。
- ★集落集金の方は、区の集金日となります。
- ★口座振替の方は、残高の確認をお願いします。

モバイルサイト



ふる里へ

Dear my WAKASA town

「何事にも興味を持ち、 熱い思いと志で取り組む」

■「人が好き」ということが自分の基礎

たくさんの人との付き合いを通じ、海外へ展開する商社に興味を持ったことが伊藤忠商事へ入社したきっかけとなりました。自分の信念は、「人を大事にする」ということ。一期一会という言葉もありますが、人に会ったときを大切にし、そして人との付き合いを大切にしてきました。そのため、「人が好き」ということが自分の基礎となっています。

また、社員にも「人に対して関心を持て」、「何 事に対しても興味を持て」と話しています。人に 関心を持つことで、その人が何に困っているかが 分かり、そして、その人の長所も見えてきます。

■エネルギー問題に関して

電力がなければ、企業は立ちいきません。50 年先は分かりませんが、当面は原子力との共存が 必要と考えます。もちろん、国は福島原発の事故 原因を国民にきちんと示す必要があります。

再生可能エネルギーは、まだ不十分です。ないものねだりばかりではなく、あるもの探しをしながら、将来に向かって大きなビジョンをつくり、新しい電力の供給を考えていくべきです。

Profile

小林栄三(こばやしえいぞう)

東京都在住。若狭町日 京都在住。若狭町日 の出身。1972年に伊伊 の事株式会社に入れる。2004年を経 をでいまする。2004年の のがでいまする。2004年に のがでいまする。 ではまれては ではまれている。 ではまれている。 ではまれている。 ではまれている。 ではまれている。 のは、はいまれている。 のは、はいまれている。 のは、はいまれている。 のは、はいまれている。 のは、はいまれている。 のは、はいまれている。 のは、はいまれている。



現在、若狭町ふるさと大使には、5人の方に就任いただいています。 ふるさと大使の最近の活動内容や、若狭町に対するメッセージな どを紹介させていただきます。

若狭町ふるさと大使

伊藤忠商事株式会社

取締役会長 小林 栄三氏



■まちづくりについて

若狭町の人口は10年で約10%減少すると予想されています。しかし、人通りが増えることで地域は活性化します。町外から若狭町へ人が訪れるように、町の特徴や良さを発信し、地域経済を活性化させることが必要です。

また、次の世代、次の次の世代を考えると、自分たちはどのように責任を果たしていくかを考えなければいけません。

そのためには、繰り返しになりますが「人に関心を持つ」、「何 事にも興味を持つ」ことが必要です。

人は一人では生きられません。地域の中で活発に会話が行われることは良い状態です。近所同士が互いに関心を持てば、会話が生まれ、地域における見守りができる。人に関心を持ち、何事にも興味を持ち、そして熱い思いと志を持って取り組むことが必要です。